

横須賀市内在住・在勤の  
支援者向け

令和5年度こころの健康づくり教室

# 精神障害のある方との対話

～地域で支える実践例～

「自分の聞きたいことを質問攻めにしていないかな？」

「どう解決したらいいか、見えてこない…」

相談を受けていてもどかしい思いをした経験は、きっと誰にでもあるはずです。

今回は「オープンダイアログ」のやり方を学びます。これは、一方的に情報をぶついたり、ただ質問を続けるのではなく、話し合いの中でみんながオープンになれるような対話の方法です。

現場で「オープンダイアログ」を活用している訪問看護師のお二人を講師としてお迎えし、どのようにして関わりを持たれているかお話ししていただきます。

ただ情報を受け取るのではなく、一緒に考え、一緒に答えを見つける感覚を実際に体験してください。

※オープンダイアログ

フィンランドの精神科病院で誕生した開かれた対話のこと。対等な話し合いの場で、患者本人や家族、専門職それぞれが感じていることをシェアする。現在は、精神科だけでなく、地域やビジネスの現場など、幅広く活用されている。

2 / 26 (月)

参加費無料

先着60名

🕒 14:00～16:00

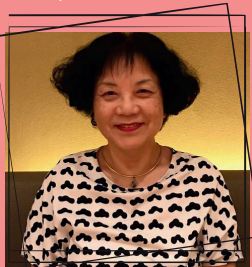
📍 総合福祉会館 5階視聴覚研修室  
(横須賀市本町2丁目1)

講師



三ツ井直子 氏

訪問看護ステーション  
シナモンロール 代表  
看護師



相澤和美 氏

訪問看護ステーションLeaf  
一般社団法人ROOT 代表理事  
看護師 看護博士  
開かれた対話の会金沢文庫 代表

お申込みはこちらから

🔍 e-kanagawa横須賀

(申込み期間 1月22日～2月22日)



お問合せ先

横須賀市健康部保健所保健予防課  
046-822-4336(平日8:30～17:00)